

道路ストック点検修繕業務〔予算額 186,500千円〕

土木建設部道路維持課
工事2係(23-6233)

〔令和5年度3月補正に前倒した予算額 36,020千円〕(合計予算額 222,520千円)

財源内訳 国庫支出金 12,540千円、市債 118,000千円、一般財源 55,960千円

事業概要

◆岡崎市が管理するトンネル、横断歩道橋、案内標識、車道舗装などの道路施設及び道路附属物について、メンテナンスサイクルを構築し、長寿命化を図ります。また、施設の利用状況等により撤去が可能と判断される施設については、撤去を推進しメンテナンス費用の縮減を図ります。

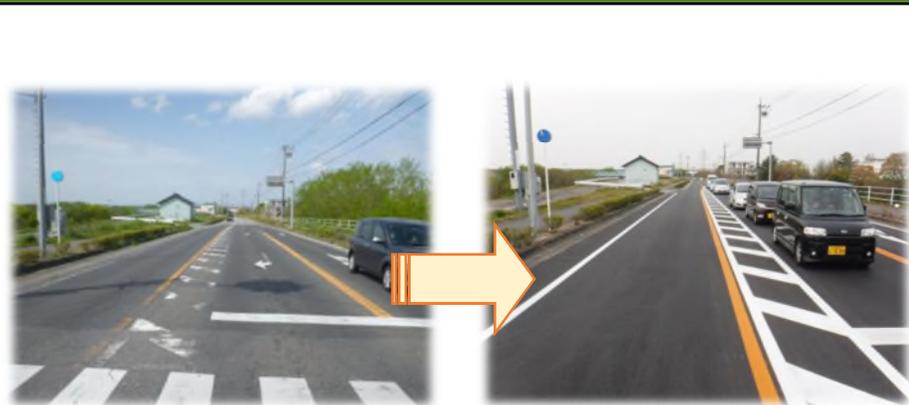


◆◆◆令和6年度の主な事業◆◆◆

(※令和5年度3月補正に前倒した事業を含む)

- 調査点検業務
 - ・ 横断歩道橋点検 10橋
 - ・ 大型カルバート点検 2箇所
- 横断歩道橋撤去工事
 - ・ 羽根横断歩道橋 1橋
- 舗装修繕工事
 - ・ 市道中央総合公園東公園線ほか1路線 L ≒250m
 - ・ 市道滝団地1号線ほか1路線 L ≒500m
 - ・ 市道箱柳岩中線ほか1路線 L ≒210m

舗装修繕（事例）



<p>橋りょう耐震業務〔予算額 234,685千円〕</p> <p>橋りょう長寿命化修繕業務〔予算額 175,264千円〕</p> <p>〔令和5年度3月補正に前倒した予算額 95,150千円〕（合計予算額 270,414千円）</p> <p>中根橋(砂川)整備業務〔予算額 44,669千円〕</p>	<p>土木建設部道路建設課</p> <p>橋りょう係(23-6642)</p>
<p>財源内訳 国庫支出金 145,084千円、諸収入 15,600千円、市債 192,000千円、一般財源 101,934千円</p>	

耐震補強

災害時に道路ネットワークが持つ役割

避難 輸送 復旧活動 を確保するため

橋脚の耐震補強を進めています。



長寿命化

老朽化による事故の発生リスクと維持管理費を軽減するため、定期点検と計画的な修繕を実施し、橋りょうの長寿命化を図っています。



点検状況

整備

河川改修に同調して橋の拡幅整備や統合整理を実施することで、安全性・利便性の向上とともに、維持管理の効率化を図っています。

現在は若松町地内の「砂川」で事業を進めています。



砂川：中根橋

新規	災害ケースマネジメント等関連業務 〔予算額 527千円〕	市民安全部防災課 地域防災係(23-6896)
財源内訳	一般財源 527千円	

新たな取組

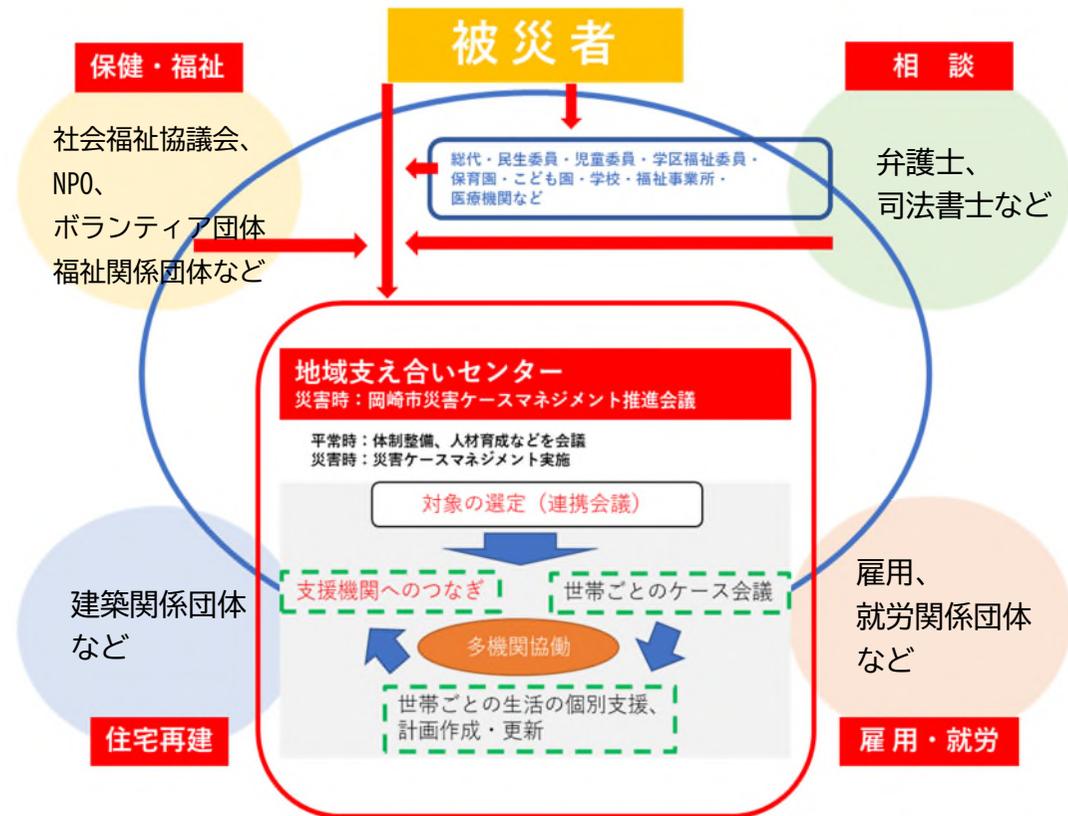
被災者の自立・生活再建を進めるため、被災者一人ひとりの被災状況や生活状況の課題等を個別の相談等により把握した上で、重層的な支援を実施する体制を整備します。

岡崎市災害ケースマネジメント推進会議の役割

災害時に災害ケースマネジメントが円滑に実施されるよう、実施体制の整備に関する事項を調査審議する。

- ◆事務局：防災課
- ◆構成員：
 - ・学識経験を有する者
 - ・その他市長が必要と認める者
(保健・福祉、雇用・就労、法律相談、住宅再建等関係者を想定)
- ◆調査審議する内容
 - ・災害ケースマネジメントの実施体制及び実施計画の内容に関すること
 - ・災害ケースマネジメントに係る知見の収集及び普及に関すること
 - ・災害ケースマネジメントに係る人材育成に関すること

岡崎市災害ケースマネジメントのイメージ案



防災都市づくり計画策定業務〔予算額 8,327千円〕

都市政策部都市計画課
企画調査係(23-6260)

財源内訳 国庫支出金 1,500千円、一般財源 6,827千円

大規模地震の発生により市街地が被災した場合、早急に復興を進めるためには被害状況を想定した震災復興に関するまちづくり計画を事前に作成する必要があります。

過年度の調査で把握した地震における災害リスクが高い地区に対して、震災復興に関するまちづくり計画を作成します。

地区		市街地復興の基本的な考え方
〇〇地区	重点復興地区	土地区画整理事業により都市計画道路や公園等を整備し、潤いのある良好な住宅地を整備する。
△△地区		駅前で市街地再開発事業を実施し、駅前広場等の公共施設を整備する。
◎◎地区	復興促進地区	民間の積極的な復興を支援し、新たな住環境の整備を行うとともに、地区計画等を活用した、まちづくりルールを導入する。

出典：愛知県震災復興都市計画の手引き（手続き編）

岡崎地域／小豆坂学区、大平地域／緑丘学区、矢作地域／矢作東学区・矢作北学区・矢作南学区

河川・排水路改修事業〔予算額 22,924千円〕 ※河川改修業務及び排水路改修業務合算

土木建設部河川課
技術係(23-6543)

〔令和5年度3月補正に前倒した予算額 275,000千円〕(合計予算額 297,924千円)

財源内訳 繰入金 5,750千円、一般財源 17,174千円

○ 台風や集中豪雨による浸水被害を軽減し、地域の排水能力・生活環境の向上を図るため河川や排水路等の整備や検討を行います。

事業箇所

【河川改修業務】

- A. 六斗目川改修工事
- B. 赤池支川予備設計業務

【排水路改修業務】

- C. 美合地区浸水対策検討業務
- D. 大和地区浸水対策検討業務

A. 六斗目川 改修イメージ

整備完了区間 (整備計画区間)

B. 赤池支川

整備計画区間(国道1号線交差部) 整備計画区間(名鉄交差部)

C. 美合地区浸水状況

(主) 岡崎刈谷線

D. 大和地区浸水状況

R5年6月2日大雨
矢作町猫田交差点付近浸水状況

消防自動車等購入業務〔予算額 243,580千円〕

消防本部総務課
経理係 (21-9846)

財源内訳 市債 162,000千円、一般財源 81,580千円

近年の複雑多様化する各種災害に対応するため、消防ポンプ自動車をはじめとする消防車両等を更新し、安全で安心な市民生活を支援します。

消防自動車等を更新配備



事業の概要

- 消防ポンプ自動車 2台
- 救急自動車 2台
- 指揮指令車 1台
- 小型動力ポンプ付積載車 1台
- 小型動力ポンプ積載車 4台

以上の車両等を更新計画に基づき更新配備します。



【水道事業】①水道管路更新・耐震化事業〔予算額 3,054,538千円〕
〔令和5年度3月補正に前倒した予算額 593,750千円〕(合計予算額 3,648,288千円)

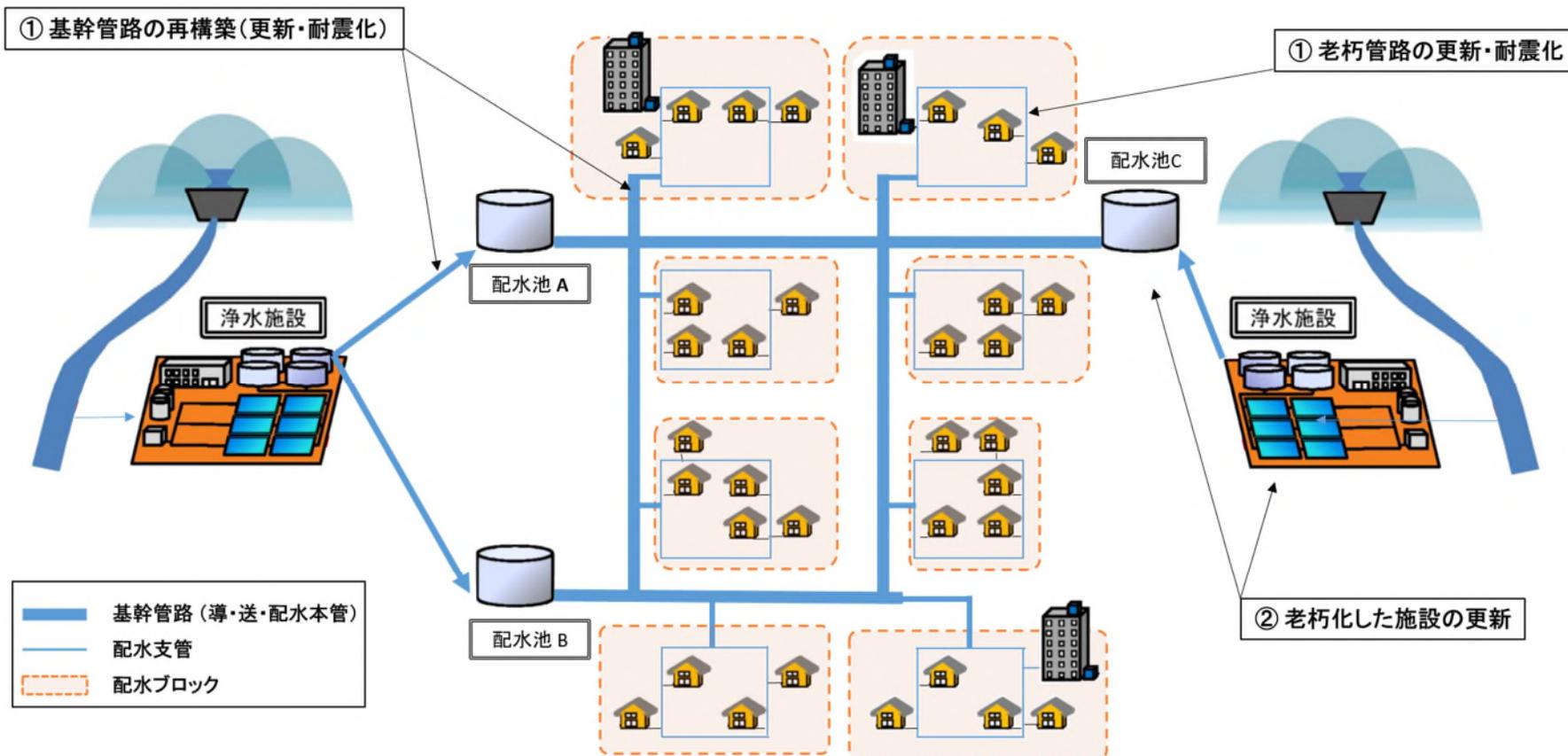
財源内訳 企業債 300,000 千円、他会計出資金 441,459 千円、工事負担金 509,667 千円、他会計負担金 65,289 千円、自己財源 1,738,123 千円

②水道施設更新事業〔予算額 652,389千円〕

〔令和5年度3月補正に前倒した予算額 50,000千円〕(合計予算額 702,389千円)

財源内訳 他会計出資金47,824千円、自己財源604,565千円

○ 水道は、市民生活や社会経済活動に不可欠な重要なライフラインとなっています。平時はもちろんのこと、地震、台風等の自然災害や水質事故等の非常事態においても、被害影響の最小化や早期復旧、水供給の継続・補完が可能となるよう、基幹的な水道施設の安全性確保や基幹管路網の再構築及び配水区域のブロック化を進め、上水道全体の強靱化を図っていきます。



①老朽化した水道管路の更新及び基幹管路網の再構築により強靱化を図ります。

◆主な事業内容

管路強靱化事業（更新・耐震・再構築）

◎業務（57,800 千円）

- ・管路強靱化測量設計業務（8 箇所）

◎工事（1,786,204 千円）

- ・管路強靱化工事（24 箇所）



耐震管とは、地震時に起きる地盤のひずみを継手が伸縮・屈曲する鎖構造管路により吸収し、管本体の損傷を防ぐものです。

②老朽化した水道施設及び設備を更新します。

◆主な事業内容

◎業務（11,341 千円）

- ・鴨田加圧ポンプ場更新実施設計業務

◎工事（635,108 千円）

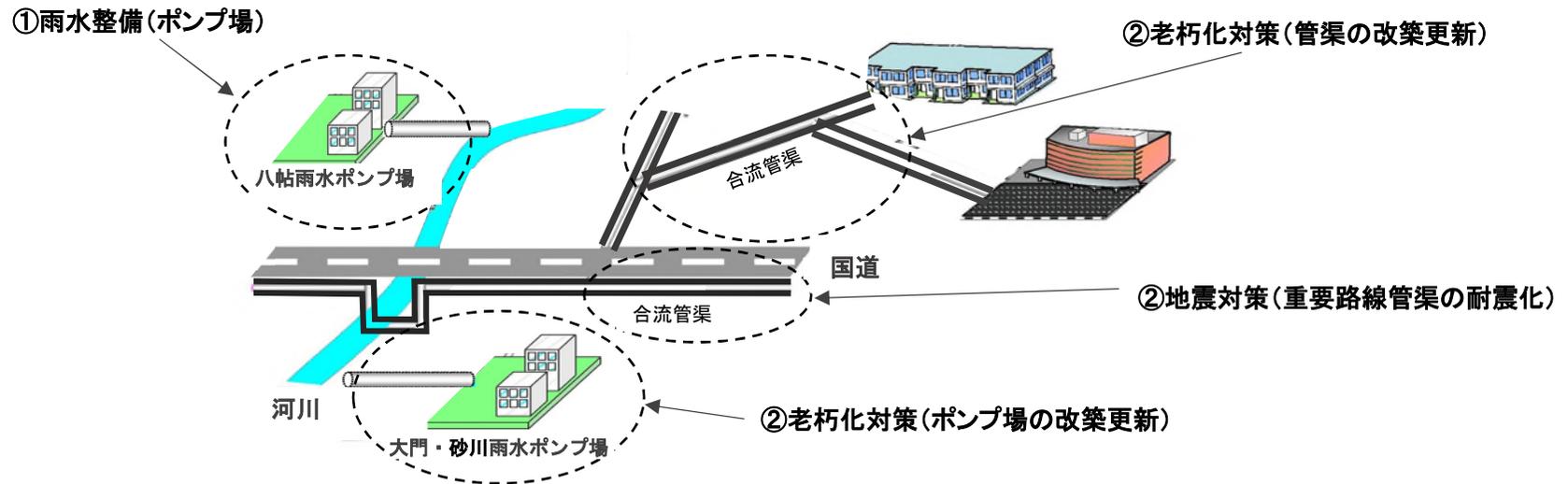
- ・大西配水場配水管布設工事
- ・額田南部浄水場設備更新工事
- ・大法川浄水場ほか2施設設計装設備更新工事



額田南部浄水場

【下水道事業】①雨水整備事業〔予算額 510,500千円〕 〔令和5年度3月補正に前倒した予算額 1,553,000千円〕（合計予算額 2,063,500千円）		上下水道局経営管理課 経営2係(23-6858)
財源内訳	企業債 241,000千円、国県補助金 130,000千円、自己財源 139,500千円	
②地震対策及び老朽化対策事業〔予算額 2,864,556千円〕 〔令和5年度3月補正に前倒した予算額 357,000千円〕（合計予算額 3,221,556千円）		
財源内訳	企業債 1,949,800千円、国県補助金 778,254千円、負担金 1,917千円、自己財源 134,585千円	

○ 下水道は公衆衛生の向上、浸水の防除、公共用水域の水質向上を図るなど、市民生活に不可欠なライフラインです。そのため、暮らしを守る下水道として、集中豪雨等による浸水被害の軽減や地震対策及び老朽化対策による機能確保を図ってまいります。



①浸水被害の軽減を目指し下水道の整備を進めます。(510,500千円)

◆雨水整備事業（管渠）(504,500千円)

◎八帖北幹線築造工事（65,000千円）【R3～R6年度】φ3,250mm L=1,001m

◎大平北幹線築造工事（75,000千円）□1,900mm×1,800mm L=49m

◆雨水整備事業（ポンプ場）(6,000千円)

◎八帖雨水ポンプ場架空線移設補償（6,000千円）

排水能力 Q=25.0m³/s

②下水道の地震対策及び老朽化対策を進めます。(2,864,556千円)

※下水道総合地震対策計画に基づき、管渠の地震対策事業を実施します。

◆地震対策事業（管渠）(362,000千円)

◎重要な幹線等における管渠の耐震化工事（260,000千円）L=980m

※下水道ストックマネジメント計画に基づき、管渠及びポンプ場の老朽化対策（改築更新）事業を実施します。

◆改築更新事業（管渠）(1,462,233千円)

◎管渠更生工等による老朽管渠の改築工事（1,053,000千円）L=10,860m

◆改築更新事業（ポンプ場）(896,170千円)

◎大門雨水ポンプ場改築工事（742,000千円）【R5～R6年度】

◎砂川雨水ポンプ場改築工事（11,653千円）【R6～R7年度】

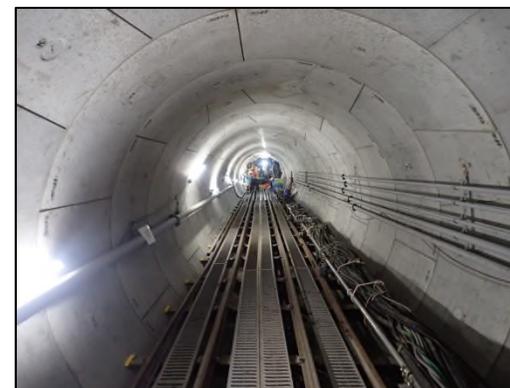
◎大西汚水中継ポンプ場改築工事（10,946千円）【R6～R7年度】

◆処理場改築事業（農業集落排水）(144,153千円)

◎男川上処理場施設更新工事（101,000千円）

R5 補正予算対応（1,553,000千円）

- ・八帖北幹線築造工事
- ・愛宕幹線築造工事 ほか



八帖北幹線 シールド

R5 補正予算対応（357,000千円）

- ・管渠改築工事 ほか



大門雨水ポンプ場 ポンプ用エンジン